

公表

## 事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	カラフル佐竹台		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明や定期的な面談や子育てに関する助言等について	モニタリングや面談を行う際に現状をお伝えしながら、丁寧に説明を行うようにしている。	今後とも話や相談がしやすい環境をつくる。
2	児童や保護者に安心して通所してもらえている。	ほとんどの職員が正社員で運営をしている為、職員の配置や役割を詳細にし、情報の共有や確認等を出来るだけ迅速に且つ詳細に行っている。	今後も安心、安全を第一に運営できるよう職員配置や役割を明確にし児童の課題や情報共有等、詳細に行えるよう取り組んでいく。
3	子どもの利益を優先し事業所が提供している支援プログラムや個別支援計画に沿った支援を行っている。	子どもの利益を優先した支援を行うよう職員間で共有している。	今後も保護者や職員と児童の様子を共有し、児童の利益を優先したプログラムや計画を立てるよう努める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会、保護者会、保護者同士の交流の機会、きょうだい向けのイベント等家族支援、きょうだい支援について。又ペアレントトレーニングについて	日祝以外は原則6時間、児童を受け入れている為、時間確保と人員配置がとれない。又以前行った事もあるが働いている保護者や多子世帯も多く参加人数に乏しかった。ペアレントトレーニングについては個々によって課題が違う中、集団療育を行っている為どのように進んでいくのか悩ましい。	開所しながら保護者付で参加していただけるような行事等考えていく。又ペアレントトレーニングについての事業者向けの研修会を市の方でも行って欲しい。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や地域の他の子どもと活動する機会について	交流ができる放課後児童クラブや児童館の受け入れ先がみつからない。又自身が通学後に通所している児童が多い上、特性を考慮すると本当に必要な事なのか分からない。又多機能型である事も踏まえると時間的にも人員配置的にも難しい。右記にも記しているが安全面の確保にも不安が残る事、又保護者の協力が必要になってくる事等も考えられる。	出来る可能性があるとするれば、開所をしながら地域の方も出入りできる行事を行う等が想定されるが、その場合保護者同伴で来所してもらう事や自由な出入りの際の安全面の確保等、課題もあり児童も保護者もこれを求めているか疑義がある。
3	非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出訓練について又事故防止等マニュアルについての周知や説明	必ず毎月一回は児童と共に曜日や時間を変えて避難訓練を行っており、訓練を行った日に連絡帳にて保護者に報告をしているが伝わり辛い。	送迎時に保護者へ報告やSNSを活用する等をして発信力を強化する。又マニュアルについては定期的に配布する等して周知していく。